

## 学校応援プロジェクト 2024 年度活動報告

### 中央大学附属中学校進路・キャリア学習プロジェクト

11月16日(土)に中央大学附属中学校3年生をお迎えして進路・キャリア学習プロジェクトを多摩キャンパスにて実施しました。

このプロジェクトは、中央大学が実施する「中央大学と附属校の教育連携プログラム」の中の一企画「大学で何を学ぶの?」を担うものであり、大学生による授業を中学生が実際に受け、「大学で学ぶということ」について具体的なイメージを持ち、進学や将来のキャリアについて考える機会とすることを目的とするものでした。



当日は、中央大学附属中学校の卒業生を含め、大学1年生から大学院生まで、総勢36名のプロジェクトメンバーが参加しました。

当日は、中央大学附属中学校の卒業生を含め、大学1年生から大学院生まで、総勢36名のプロジェクトメンバーが参加しました。

プログラムは、大学生が先生となって作り上げる「オリジナル授業」を2コマ(50分×2)行ったあと、各クラスに分かれて中学生が直接大学生と関われる「アイスブレイク」、「キャリア相談」を行いました。

### 大学生によるオリジナル授業

大学生自身が授業として扱いたい内容を考え、授業案から資料作成まで一から準備を進めてきました。授業の中身は、日本の歴史に関する内容やいじめを防ぐためには私たちに何ができるか具体的に考えていくもの、プログラミングについての学び、また、マジックの種明かしを考えるといったユニークなものまで多様な種類があり、生徒の皆さんもどの授業を受けようか、悩んだのではないのでしょうか。

授業の様子を見に行くと、黒板に映し出されたスライドに、真剣な眼差しを向けて話を聞き、グループワークの際には大学生と一緒に活発な意見交換をする生徒の姿がありました。また授業を行った大学生も、中学生に向けて自在に得意な分野や内容で授業ができるという、教育実習とはまた一味違った経験ができたと思います。



### アイスブレイク

アイスブレイクでは簡単なゲームを行いました。学校応援プロジェクトが行う進路・キャリア学習で

は、生徒の皆さんが説明を聞くだけの機会とせず、大学生と対話することで進学を含めた自分の将来や進路について考える時間をつくることを大切にしています。しかし「何でも気になることを聞いてね」と問いかけても、初めて会った大学生にすぐに質問するのは難しいのが現状です。そこで中学生の緊張をほぐし、大学生との心の距離を縮めるために「アイスブレイク」の時間を設けています、

今回は、各班に1人ずつ大学生が入り、班対抗で「共通点探しゲーム」を行いました。進行役から出されたお題(例:「好きな鍋の具は?」など)に対して班の中で一齐に答えを出し、答えが同じ人の数がそのお題の班の得点となり、その合計点を競うゲームです。最初は照れながらスタートしたゲームも後半になるにつれて白熱した心理戦となり、あちこちで歓声が上がってとても楽しんでいる姿が見られました。

## キャリア相談

クラスの空気が和んできたところで最後は、班ごとに中学生が直接大学生に「なぜ大学進学を選んだのか」「どのような学生生活を送っているのか」「中学・高校のうちにやっておくべきこと」などの質問・相談ができる「キャリア相談」の時間です。より分かりやすく普段の生活を知ってもらうために、実際に



授業で使っている教科書やノート、図書館で借りられる本などを紹介したり、一日の流れを記した円グラフを用いて見せたりと大学生も工夫しながら話を盛り上げていました。生徒の皆さんも話を聞きながらたくさん反応を示してくれて嬉しかったです。また15分ごとに班を担当するメンバーを入れ替えたことで、異なる学部・専攻・学年の大学生と話ことができ、充実した時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。

今回は、授業を行ったあとにキャリア相談というハードなスケジュールではありましたが、プロジェクト終了後の教室は生徒の皆さんと大学生の笑顔と拍手に溢れていました。帰り際に「楽しかったね」と話しながらモノレールに向かう様子が見られて、無事プロジェクトを行うことができて良かったと感じています。

準備期間は、学祭があったこともあり、思うように対面でミーティングを行えず、オンラインで確認し合うなど工夫が必要な日々でした。また授業を行った大学生は形式や進め方に悩み、当日も上手くいかないことがあったかもしれませんが、その思いはぜひ皆で共有し、今後のプロジェクトに活かしていければと思います。準備から当日まであっという間に過ぎ去った約1か月半、この時間が、大学生活での良い思い出や何らかの糧になったとしたら、その意味でも、今回のプロジェクトは成功であったと言えるでしょう。

中央大学附属中学校の皆さん、元気に満ち溢れる笑顔をありがとうございました！ またキャンパスでお話ししましょう！